

手紙プロジェクトの様子は、動画で配信中

トンガ王国とのコミュニケーションツールとして、動画の活用をしています。今回の「手紙プロジェクト」の映像もYouTubeで配信しています。



YouTube 邑楽町公式チャンネルで配信中。



ORA TOWNチャンネル



トンガ王国との取り組みが、一歩前進

町ではトンガ王国との「共生社会ホストタウン」を目指し交流を進めてきました。今回これまでの取り組みが後押しとなり、トンガ王国から「交流事業等に関する合意書」が届きました。今後の交流に関する情報は広報おらや町ホームページなどで引き続きお届けします。



Interview

パンフレットでトンガ王国の人に喜んでもらいたい



私が思う邑楽町の魅力は町立図書館です。私もよく利用していて、日本の文化を知ることできるし、外国の本もあって、魅力的なところだと思います。他にもみんなが作ったパンフレットには町の魅力がたくさん。それがトンガ王国に届き、喜んでほしいです。

邑楽中学校2年 石崎あずさん (明野・34区)

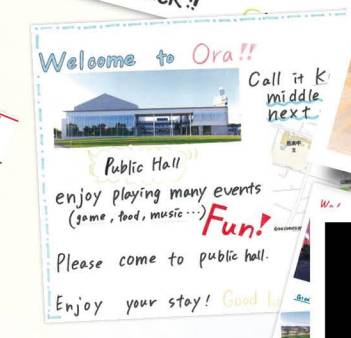
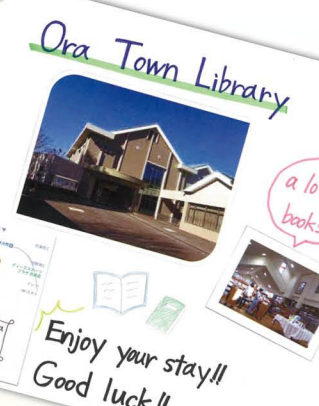
Interview

人と人をつなぐツールとして、英語を実感してほしい



トンガ王国へパンフレットを作る英語の授業を通じて、英語がコミュニケーションツールということを生徒たちに実感してほしいとの思いから、取り組みました。この思いが届き、トンガ王国の人が邑楽町を肌で実感する日がくることを楽しみにしています。

邑楽中学校2年 英語担当教諭 和田圭輔さん



Letter from ORA

邑楽の中学生がトンガ王国に向けて

町が目指す「共生社会ホストタウン」への交流事業。今回は邑楽中学校の2年生が取り組んでくれた「手紙プロジェクト」をご紹介します。問合せ 役場企画課 ☎47-5009

[Close Up]



軽でスピーディーに情報を届けることが出来るようになってきた現代。パソコンやスマートフォン の普及で、相手にメッセージを届けることは簡単になりました。そんな今だからこそ、手書きには「温かさ」があります。昨年の11月に始まった、邑楽町とトンガ王国の「共生社会ホストタウン」に向けての取り組み。これまでセレモニーイベントや動画配信などの事業を展開してきました。今回、その取り組みに参加してくれたのが、邑楽中学校の2年生の皆さん。昨年秋頃から英語の授業の一環でトンガ王国に邑楽町の魅力を伝えるパンフレットの作成を行ってきました。

